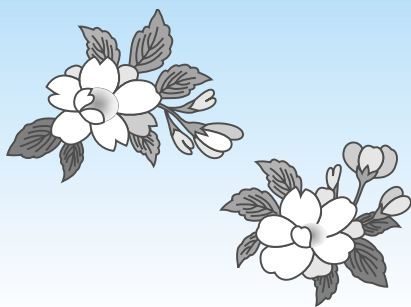


INTER KYOTO

インターキョウト

2008.3.31 No.37

社団法人京都府情報産業協会
発行：広報委員会



CONTENTS

会長直言	1
事業開催報告	2
技術セミナー SE / システム高度化研究会 第2回情報交換広場	
会員だより	3
元気 ④ の企業紹介 (株)システム創見 / システムプロデュース(株) 我が社のイチオシさん! (株)スリーエース 総務部 西尾早紀さん	
協会だより	4
新会員の紹介 中小企業のためのホームページコンテスト 京都2007 表彰式 お知らせ ミニボエム / 編集後記	

会長直言

(社) 京都府情報産業協会 会長 長谷川 亘

会員企業の皆様におかれましては、新しい年度を迎え、お忙しい日々をお過ごしのことと存じます。2008年度は、協会の知名度をさらに向上させ、全国地域情報産業団体連合会(ANIA)など他団体とのより一層の連携を強化し、協会の発展に努めたいと存じます。

コンピュータが家電製品など身の回りのあらゆるものに搭載され、コンピュータ技術抜きでは生活が成り立たないユビキタス社会が到来し、情報産業に対する社会の期待もますます大きくなっています。同時にユビキタス社会のインフラストラクチャーを支える私たちが果たすべき社会的な責任も増大しているといえます。

京都府情報産業協会の目的は「情報関連技術の普及及び利活用に関するいろいろな事業を行い、地域社会の情報化を促進することによって、京都府民の生活向上に寄与すること」

にあります。いまだ情報化が遅れている部門も散見され、情報格差の解消は依然として大きな社会的な課題といえます。協会では、今年度も府民生活の向上に資する情報化促進事業や府民に対する情報関連技術の啓発・普及事業を種々予定しております。

こうした事業を通じて、情報産業を担う私たちが果たすべき社会的な役割を遂行することは極めて重要なことであると存じます。

会員企業の皆様におかれましては、今年度も協会の活動への積極的なご参加をよろしくお願い申し上げます。



技術 セミナー

開催報告

主催：技術委員会

日 時：2月8日(金) 15:30～17:00
 会 場：平安会館 白河の間
 テーマ：「Web2.0とコラボレーションの勧め」
 講 師：塩川正二氏 日本電気㈱ ITプラットフォームビジネスユニット
 市場開発推進本部 本部長
 参加者：65名

講師の塩川正二氏



日本電気㈱ITプラットフォームビジネスユニット市場開発推進本部本部長の塩川正二氏をお招きし、「Web2.0とコラボレーションの勧め」をテーマにご講演いただきました。幅広い技術分野における研究と、新技術をビジネスの現場に適用する職務を担当されていることから、Web2.0の解説にとどまらず、ビジネス分野への利活用についても示唆に富むお話をいただきました。また、技術展示として、携帯型超小型コンピュータと眼鏡に組み込まれた小型カメラ、無線LANの組み合わせで会場内の実況中継なども行われ、新しい技術の可能性の一端を垣間見ることができました。



SE/システム 高度化研究会

開催報告

主催：技術委員会

日 時：2月13日(水)
 18:00～19:00
 会 場：平安会館 羽衣の間
 テーマ：「成果発表会」
 参加者：30名



平成19年度の研究会成果を
発表する参加者



平成19年9月11日のキックオフセミナーを皮切りに、9月から12月にかけて各4回開催した19年度「SE/システム高度化研究会」の総決算ともいべき成果発表会を行いました。研究会参加メンバーはもちろん、技術委員会の世話役、事業推進委員の皆様のご出席をいただき、3つの研究会でまとめた資料をもとに、研究会を通じて討議したことや考えたこと、他社のSEとの交流の中から生まれた新しい発見などについて、熱意のこもった報告がありました。発表会後は「ご苦労さん会」を開催し、楽しいひと時を過ごしました。

第2回 情報交換広場 開催報告

主催：経営委員会

日 時：2月21日(木) 19:00～21:00
 会 場：メルパルク京都 4階第1研修室
 テーマ：「役職定年制度について」
 参加者：17名

今回の情報交換広場開催にあたり、会員26社から事前にアンケートを受け、この集計結果を確認した後、参加各社の役職定年制度の現状や検討状況について報告がありました。内容は制度導入の問題点や必要性など核心に迫ったもので、また、IT業界と他業界との年齢構成の差が各社の取り組みや検討状況によく表れていました。

・役職定年制度を実施している	6社
・役職定年制度の実施予定、または検討している	4社
・役職定年制度の実施予定なし	16社

引き続き意見交換を行い、役職定年制度の是非から役職定年者の具体的な処遇まで、広い範囲で意見が交わされました。「(役職定年制度の実施について) 予定がない」と回答された会員から「検討の必要性を感じた」というご意見をいただいたり、既実施会員からも「他社の実情を聞く良い機会だった」という声が聞かれました。難しいテーマでしたが、白熱した意見交換により有意義な情報交換の場となりました。



会員だより

会員企業、社員の皆さんのユニークな取り組みやトピックスを紹介するコーナー。
我こそはと思われる方は、自薦・他薦を問いませんので、ぜひ事務局までお申し出ください。

元氣印の企業紹介

皆さんの企業をレポートします

(株)システム創見

“社員力”を武器にシステム開発を総合的にプロデュース

高度なWeb系技術とGIS系技術を駆使したシステム開発を行っている『システム創見』。「社員力が組織力」を経営理念に掲げ、社員個々のヒューマンスキル・テクニカル



java言語の基礎研修の様子（社内教育）

スキルの向上をめざして、情報系の資格取得にも力を注ぐなど、「社員全員がSEとしてのプロを目指す技術者集団であり続けたい」と考えています。基盤となっている精神論は、「探究心だけは負けない！」こと。システム会社でありながら、各種サービス・イベント企画・実行等に草案段階から積極的にに関わり、「コンサルタント&プロデューサー&システム技術者」の3者で、企画から制作・実行・アフターサービスまで行うビジネスモデルを具現化しようと取り組んでいます。現在はソフトウェア開発100%の事業展開ですが、「今までのシステム構築技術ノウハウを活用し、サービス供給分野でのシェアを広げていきたいですね」。昨今のIT関連の技術進歩により、サービス提供のあり方も多様化していますが、社会的なニーズに積極的に応えていこうという企業意欲が伝わってきます。

京都市下京区柳馬場通松原下ル忠庵町310 アンドウエマナビル2F
TEL 075-351-1920
URL <http://www.system-souken.co.jp/>

システムプロデュース(株)

お客様のベストパートナーとしての地位を確立

物流自動化システム（ロジスティクス・ソリューション）を中心に、流通・公共・金融など幅広い分野で豊富な開発実績を有する



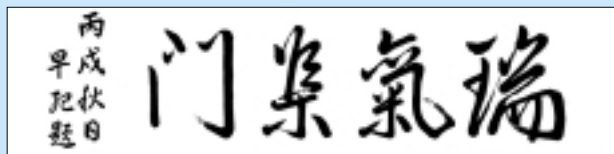
『システムプロデュース』。特に、大手機械メーカーをクライアントとする物流自動化システムについては、20年以上の実績があり、上流工程から積極的に関わることによってお客様から高い信頼を得ています。企業理念は“「質の高い商品・サービス”でお客様の役に立つこと”と話すように、IT業界の動向・最新技術に迅速に対応しながら、エンドユーザーを常に意識し、お客様に限りなく近い存在となってシステムをプロデュースすることで、成長・発展していくことを心がけているそうです。最近では、ロジスティクス・ソリューション事業の展開をさらに加速させ、物流業務改善のためのコンサルティングに力を入れるなど、お客様のベストパートナーとしての地位を確立しつつあります。「自社シーズに基づく独自商品を開発したいですね」。システム開発やコンサルティングの枠組みを超えた新しいビジネスが芽吹きそうです。

京都市中京区烏丸竹屋町東入清水町381 KOEI烏丸ビル2F
TEL 075-255-7130
URL <http://www.sysp.co.jp/>

我が社のイチオシさん!

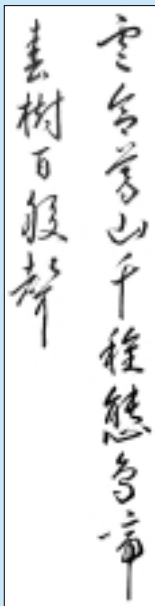
西尾 早紀さん (株)スリーエース 総務部

夢に向かって椽大の筆をふるう!



瑞氣集門（めでたい運氣が家門に集まり賑わう意）

私の特技は書道です。もともと兄が習っていて、私は幼稚園の年長頃から始めました。今年で17年目を迎えます。書道で培った技術が、宛名書きや手書資料の作成など、仕事においても役立つのではないかと考えています。書道は、ただきれいに字を書けばいいというわけではありません。一つひとつ字の特徴や意味を考えながら書くことで、筆使いも変わってきます。指定された課題の中

雲は合す暮山千種の態
鳥は啼く春樹百般の聲

でも、表現の仕方はたくさんあるという点が書道の魅力ではないでしょうか。今、一番の目標は、師範資格を取得することです。これまで何度か書道をやめようと思ったことがありましたが、明確な目標がある今は続けてきて良かったと感じています。現在取り組んでいる作品が合格すれば、師範資格を取得できるのですが、過去に2回提出したときは残念ながら不合格でした。しかし、いずれ自宅で書道教室を開きたいという夢があるので、時間がかかっても必ず取得したいと考えています。

協会だより

正会員 66社
特別会員 2名
賛助会員 14社

事業推進委員の積極的な会員増強運動により
大きな成果を得ることができました。
会員の皆さまも入会紹介、勧誘にご協力ください。

新会員の紹介 (平成19年10月～平成20年3月入会)

正会員

平成20年1月入会

会社名：(株)エム・アイ・ケー
代表者：代表取締役 今上 孝重
所在地：京都市中京区西洞院通姉小路上ル三坊西洞院町563
グリーンコープ御池701
URL：http://www.mik-ltd.co.jp

会社名：エフビットコミュニケーション(株)
代表者：代表取締役 吉本 幸男
所在地：京都市南区東九条室町23
URL：http://www.fbit.co.jp

平成20年3月入会

会社名：(株)ビーネット
代表者：代表取締役 松本 俊博
所在地：京都市下京区七条通新町西入夷之町686-3 コタニビル4階
URL：http://www.benet-jp.com

会社名：(株)AIVICK
代表者：代表取締役 矢津田 智子
所在地：京都市南区西九条蔵王町53番地 ケンジントンハウス902号
URL：http://www.aivick.co.jp

会社名：(株)テイジエール 京都支社
代表者：京都支社長 竹中 哲也
所在地：京都市下京区烏丸通七条下ル東塩小路町734番地 中信駅前ビル
URL：http://www.tgl.co.jp

賛助会員

平成19年10月入会

会社名：堤サービスエンジニアリング(株)
代表者：代表取締役社長 掃部 光
所在地：東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル35F
URL：http://www.tsutsumi1.co.jp

会社名：日立ソフトウェアエンジニアリング(株) 関西支店
代表者：関西支店長 丸山 資彦
所在地：大阪市中央区安土町1-8-15 野村不動産大阪ビル1F
URL：http://www.hitachisoft.jp

会社名：富士ゼロックス京都(株)
代表者：代表取締役 下出 禎三
所在地：京都市中京区三条通烏丸西入御倉町85-1 烏丸ビル7F
URL：http://www.fujixeroc.co.jp/ktx/

平成20年1月入会

会社名：富士通(株) 京都支社
代表者：支社長 竹田 仁茂
所在地：京都市下京区四条通黙屋町西入立売東町1
京都フコク生命四條柳馬場ビル
URL：http://www.fujitsu.com

会社名：(株)世代継承活学社
代表者：代表取締役 蔡 龍日
所在地：京都市下京区四條通西洞院東入ル郭巨山町19 相生ビル5A
URL：http://www.katugaku.com

会社名：日本ヒューレット・パカード(株) 中部・西日本支社
代表者：執行役員支社長 小関 高行
所在地：大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル
URL：http://www.welcome.hp.com/country/jp/ja/companyinfo/index.html

会社名：チェルキオ(株)
代表者：代表取締役 村田 和彦
所在地：京都市左京区北白川堂ノ前町39-7 ラ・プリマヴェーラ

会社名：大京システム開発(株)
代表者：代表取締役 宇山 英幸
所在地：大阪市西区江戸堀1-9-1号 肥後橋センタービル
URL：http://www.u-dsk.co.jp

平成20年3月入会

会社名：ケーエスピー(株)
代表者：代表取締役 宮本 行雄
所在地：大阪市北区梅田1丁目2番2号 1022号

中小企業のための ホームページコンテスト 京都2007 表彰式

日時：2月4日(月) 14:00～16:40

場所：メルパルク京都

京都商工会議所「中小企業のためのホームページコンテスト京都2007」の表彰式が開催され、京情協の長谷川会長から招徳酒造株式会社(伏見区舞台町16)様へeコマースの部 優秀賞(京都府情報産業協会会長賞)が授与されました。

eコマースの部24件応募
http://www.kyo.or.jp/HPcon/

京情協会長賞を授与された
招徳酒造(株)様(左)



Coffee break

～ミニ・ホエム～



陽のみどりが 止んでしまうと
もう空からは なにも降ってこない

零の広場 広場の無限大に
夜のやさしさが そっとふれる

お知らせ

平成20年度 第1回通常総会・府民セミナー

開催日時：5月29日(木) 14:00～17:30

会場：平安会館 2階 白河の間

内容：(1) 通常総会 14:00～

(2) 府民セミナー 15:30～

編集 後記

『インターキョウト』37号をお届けします。広報委員会に新メンバーが加わり、本誌の内容をさらに充実させようと皆張り切っています。春になり、学生さんたちの就職活動が本格化しています。「京情協のホームページ」に求人情報を載せていますので、ぜひご利用ください。

京情協 WEB CONTENTS <http://www.kyojyokyo.or.jp/>